



2024.10

Vol. 116

特集

海仁グループ

診療体制 ~医師紹介~

トピックス | 健康寿命を延ばそう アイフレイル対策



海のように広く深い思いやり、
慈しみの心



より高度な専門性を

ぶどう膜
専門医白内障
専門医角膜
専門医緑内障
専門医海仁
グループ
常勤医師斜視弱視
専門医網膜硝子体
専門医

質の高い医療を目指して

いつも広報誌「海仁」をご覧いただき、誠に有難うございます。今号では、海仁グループの診療体制についてご紹介させていただきます。

当グループ(海谷眼科、かけ川海谷眼科、みどり台海谷眼科)では、私を含む常勤医師の他、連携させて頂いている関連大学やクリニックから医師を招へいし、診療を行っております。

医師1人で患者様を診る体制ではなく、多方面から分析できるチームで患者様と向き合う事は、病気を見逃さずに最適な治療をご提供する上で非常に大事な事と考えております。

そのため、専門分野の研究を続けている医師と連携することで、診断や治療の難しいケースでも、最善の提案をすることが可能です。

患者様の目の健康と人生の豊かさの為、日々努力してまいります。今後とも宜しくお願い申し上げます。



医療法人社団 海仁 理事長
みどり台海谷眼科 院長

海谷 忠良

専門分野 眼科全般

地域の皆様に先進的な眼科医療を提供するため海仁グループを設立。最新医療技術の導入と経験豊富な専門医との連携強化に長年取り組んでいます。

海仁グループの連携

私たちは、幅広い眼疾患に対応し、検査・診断・治療・定期的な管理をしています。同じ病名がついていても患者様によって治療方法はさまざまであり、正確に診断し、治療計画をたてることは非常に重要です。

どんな病気なのか?
どんな治療計画が適切なのか?



POINT 1 常勤医師は必要に応じ専門医と連携し適切な治療を提供いたします

各分野の専門医による最新の医学知識と臨床研究に基づく診療をご提供しています。難治性疾患、希少疾患にも対応しており、緊急性や高度な専門知識を要する疾患にも速やかに対応、治療が可能です。

POINT 2 地域医療連携を推進し眼科医療機関からの紹介患者様を積極的に受け入れています

紹介元の医療機関と連携し、情報の共有・最適な治療を実施しています。往診も今後充実していきます。

医師紹介

海谷 かけ川 みどり台 手術

今号で紹介する先生方は、
海仁グループで診療・手術を行っている
主な先生方です。（常勤・非常勤含む）
今後も全ての専門分野で安心できる診療を
提供してまいります。



海谷眼科 院長

海谷 亮子

専門分野



白内障・近視抑制治療・
屈折矯正・眼瞼痙攣

患者様との対話を大切にし、お一人おひとりに丁寧な診療を心がけています。

精度の高い手術を実現するために、国内でも限られた施設にしか導入されていない LenSx®・ORASYSTEM® を用いた屈折矯正手術を行っています。



かけ川海谷眼科 院長

大城 三和子

専門分野

眼科全般

1990年院長就任。中遠地区の眼科医療体制の充実を目指し、幅広い疾患に対応でき、救急時にも迅速な診療が可能な体制を確立させました。常に新しい発想を取り入れ、診療の質を向上してまいります。

かけ川

海谷 手術



海谷眼科 副院長

岩田和雄記念海仁緑内障センター
センター長

山本 哲也

専門分野

緑内障

アジア太平洋緑内障学会プレジデント・日本緑内障学会理事長を歴任し、緑内障の研究・臨床を牽引する第一人者です。緑内障専門外来をさらに充実させ、エビデンスに基づいた最新の緑内障診療を提供いたします。



海谷眼科 主任医長

佐野 公彦

海谷 手術

専門分野

網膜硝子体疾患

網膜硝子体疾患専門医として、患者様お一人おひとりに最適な治療を責任をもってご提供します。網膜剥離などの緊急手術を要する眼疾患に対しても、迅速な診断と分かり易い説明、確実な治療を行います。



吉田 真知

専門分野

ドライアイ
眼科全般

海谷 みどり台

地域のかかりつけ眼科医として患者様に寄り添った安心感のある診療を行います。幅広い疾患に対応。レーザーによるドライアイ治療(IPL治療)の施術も担当しています。

海谷

手術



筑波大学
医学医療系眼科教授
大鹿 哲郎

専門分野

白内障

日本眼科学会理事長、アジア太平洋眼科学会(APAO)の次期会長であられる眼科医療の第一人者です。2024年2月、21世紀の眼科で最も影響力のある24人の一人(World EyeCons)に選出され国際的にも高い評価を得られております。

海谷

手術



京都府立医科大学
特任講座
感覚器未来医療学 教授
木下 茂

専門分野

角膜疾患

日本にこの先生ありと言われる、角膜疾患研究の最前線で活躍する第一人者です。特に難治性眼表面疾患を対象とした再生医療において、世界をリードする研究成果をあげられています。2024年2月には、21世紀の眼科で最も影響力のある24人の一人(World EyeCons)に選出されました。

海谷

手術



杏林大学 医学部
眼科学教室 教授
井上 真

専門分野

硝子体・白内障
網膜復位術

小切開硝子体手術の第一人者です。国内有数の手術実績を誇る杏林アイセンターを率い、網膜硝子体疾患や黄斑疾患を専門とされています。小切開技術を用いた低侵襲で痛みが少なく、回復の早い治療法を提供し、患者様の負担軽減に貢献されています。

かけ川



東京医科大学
臨床医学系眼科学分野
教授

若林 美宏

専門分野

網膜硝子体疾患
黄斑疾患

大学病院では難治性疾患の研究・診療にも取り組まれ、高度な専門性と技術をお持ちです。30年来かけ川海谷眼科の診療にも携わり、幅広い眼疾患に対し冷静かつ的確な診断・治療をご提供いただいています。

海谷

手術



浜松医科大学
医学部附属病院
病院教授

佐藤 美保

専門分野

弱視斜視・小児眼科

日本弱視斜視学会 理事長であり、斜視、弱視、小児眼科の分野で世界トップレベルの診療をされるリーダー的存在です。

海谷

手術



東京医科大学
八王子医療センター眼科
診療科長・教授

志村 雅彦

専門分野

網膜硝子体疾患
外傷

網膜硝子体疾患を中心に、幅広い眼科疾患の治療・研究・教育に取り組まれています。網膜疾患の新規治療薬の臨床治験にも携わり、2025年に開催される糖尿病眼学会総会では総会長を務められます。

海谷

手術



杏林大学 医学部
眼科学教室 准教授

厚東 隆志

専門分野

網膜硝子体疾患
白内障

網膜硝子体疾患の手術治療・小切開硝子体手術の研究に積極的に取り組まれておられます。杏林アイセンターでの豊富な臨床経験をもとに確かな技術で患者様の負担が少ない治療を提供されています。

海谷

手術



東京医科大学
臨床医学系眼科学分野
准教授

臼井 嘉彦

専門分野

ぶどう膜・眼腫瘍
網膜硝子体疾患

ぶどう膜炎および眼腫瘍の研究・治療分野において、日本を代表する第一人者です。眼の症状に潜む重大な全身疾患も見逃さない、豊富な経験と卓越した診断力で、最適な治療方針をご提案いただけます。

海谷



岐阜大学医学部附属病院
医学部臨床准教授

澤田 明

専門分野

緑内障

視野と神経保護に関する研究に取り組んでおられ、最新の臨床研究に基づく、高度な緑内障治療を提供されています。

かけ
川海谷 みど
り台

東京医科大学
臨床医学系眼科学分野
講師

熊倉 重人

専門分野

角膜疾患
結膜疾患

角膜疾患を中心に幅広い眼疾患に対応していただいている
ます。患者様の生活全体を考慮した治療計画をご提案していただ
くなど、きめ細やかな対応で信頼の厚い先生です。



東海大学 医学部
専門診療学系眼科学
客員教授

河合 憲司

専門分野

白内障 緑内障
網膜硝子体疾患

豊富な臨床経験をもとにした丁寧な診療に定評のある先生です。自らが描いたイラストとともに、わかりやすく目の仕組みや病気について紹介した「眼の絵本」を出版されています。

海谷 みど
り台

前東京大学 医学部
眼科学教室准教授

加藤 聰

専門分野

糖尿病眼合併症

糖尿病性網膜症の診療・研究に長年携わり、豊富な臨床経験をお持ちです。日本ロービジョン学会理事長を務められ(現在は理事)、ロービジョンケアの普及にも尽力されてこられました。

海谷 みど
り台 手術

医療法人 康久会
南与野にかわ眼科
副院長

廣田 和成

専門分野

網膜硝子体疾患

網膜研究で著名な大学での豊富な臨床経験を活かし、患者様の生活の質を最大限に維持できるよう、患者様お一人おひとりに合った診療をご提供されています。

海谷

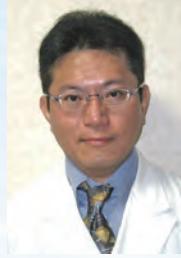


石原 菜奈恵

専門分野

眼科全般

一般眼科疾患に対応しております。患者様一人ひとりの症状や状態を慎重に評価し、最適な治療法をご提案いたします。

かけ
川

桐生 新毅

専門分野

緑内障
眼科全般

長年にわたり当グループの患者様の診療に携わり、緑内障を中心とした幅広い眼疾患に対し、豊富な臨床経験に基づいた的確な診療・治療を提供されております。

海谷



内山 真也

専門分野

眼科全般

海谷眼科での勤務を経て、現在は浜松市浜名区で自身の眼科クリニックを開業されています。地域の皆様に質の高い医療を提供するべく、日々の診療に真摯に取り組んでおられます。

ご紹介した先生以外にも、
東京医科大学、
東京女子医科大学や
杏林大学等から医師を
派遣していただいています。

なんとなく見えづらい・・で放置しないで！



健康寿命を延ばそう

アイフレイル対策



日本眼科啓発会議
アイフレイル啓発公式サイト <https://www.eye-frail.jp>

私たちは40歳を過ぎると、体力が低下するのと同様に目も衰えてきます。加齢に伴う変化に加え、外的要因(生活習慣、喫煙、紫外線など)や内的要因(高度近視、糖尿病、ストレスなど)が影響を及ぼし、視機能が低下した状態、またはそのリスクが高い状態をアイフレイルと呼びます。

ふと気になった「見にくさ」や「不快感」を歳のせいだと放置すると、仕事や外出、スポーツ、趣味などの日常活動が困難になっ

たり、転倒などの怪我や気分の落ち込みを引き起こし、生活の質が低下してしまいます。原因を早期に発見することで適切な介入が可能となり、ある程度の機能回復や進行の遅延、さらには症状の緩和が期待できます。

日本眼科啓発会議が提供しているアイフレイルチェックリストにおいて、2つ以上の項目に該当する場合はアイフレイルの可能性がありますので、当院にご相談ください。



アイフレイルチェックリスト



- | | | | | |
|--------------|------------------------|---------------------|----------------------|---------------------------|
| ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| 目が疲れやすくなった | 夕方になると見にくくなることが増えた | 新聞や本を長時間見ることが少なくなった | 食事の時にテーブルを汚すことがたまにある | 眼鏡をかけてもよく見えないと感じることが多くなった |
| ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ |
| まぶしく感じやすくなった | はっきり見えない時にまばたきすることが増えた | まっすぐの線が波打って見えることがある | 段差や階段で危ないと感じたことがある | 信号や道路標識を見落としそうになったことがある |

アイフレイルチェックリスト Ver. 1.1 (2023年11月改訂) ※いくつかの質問について尋ね方の表現を改変し、信頼性、妥当性のさらなる向上を図りました。

海仁グループでは、患者様のQOV(視力の質)を高め、QOL(人生の質)の向上に貢献することを理念の一つとしています。大学病院等と連携も行っており、専門医による診察や、熟練した視能訓練士・検査員の精密検査が可能なため、小さな変化や訴えに気付ける診療が可能となっております。

一生涯にわたり快適な日常生活を維持できる健康寿命を延ばすため、当グループと共にアイフレイル対策を進めていきましょう。

発行元 医療法人社団 海仁 <https://www.kaiya-eyes.com> 海仁



海谷眼科 〒430-0903 静岡県浜松市中央区助信町 20-40 TEL.053-476-3388
かけ川海谷眼科 〒436-0051 静岡県掛川市中宿 27 TEL.0537-23-1660
みどり台海谷眼科 〒433-8125 静岡県浜松市中央区和合町 154-36 TEL.053-476-8814

海谷眼科

更新中!

公式 Instagram

海谷眼科のリアルタイム情報や
人生を豊かに出来るような
情報を発信中!

KAIYA_EYECLINIC